



# 導入事例集



<https://plat.io/>

# Contents

## サービス

### 客室管理

#### ホテルグランヴィア京都様

アプリ活用で客室管理や在庫管理の作業を年間約480時間短縮

▶ P.03

## 医療

### 働き方改革

#### HITO病院様

現場の満足度83%、10種の医療現場アプリで働き方改革を実現

▶ P.12

## IT

### テレワーク導入診断

#### ニックス様

3時間で作ったテレワーク診断アプリで展示会フォローを迅速化

▶ P.13

### イベント受付

#### SCSK様

来場状況のタイムリーな把握により、充実した顧客対応を実現

▶ P.14

## 製造

### トレーサビリティ

#### カクイチ様

生産から納品までの報告にアプリを活用し、現場のDXを推進

▶ P.15

### 営業活動報告

#### 柳井電機工業様

営業活動報告アプリで業務の実態見える化し、DX推進に貢献

▶ P.16

### 在庫管理

#### 京セラ様

現場で作った棚卸アプリで巨大倉庫の在庫管理をスマート化

▶ P.17

### 出荷報告

#### アサヒ装設様

出荷情報をひと目で確認、営業の顧客対応スピードが向上

▶ P.18

## サービス

### 客室運営改善

#### 大阪国際会議場様

現場の情報をアプリで共有、サービス向上で国際会議の誘致を促進

▶ P.04

### お客様アンケート

#### エイチ・アイ・エス様

アンケートのアプリ化で、回答データの即時共有と集計を実現

▶ P.05

### 客室チェック

#### ホテルグランヴィア岡山様

全329室の客室カルテをPlatioで作成、顧客満足度向上を実現

▶ P.06

### QSCチェック

#### 魁力屋様

エリアマネージャーの店舗管理業務効率化で人手不足を解消

▶ P.07

### 業務依頼・報告

#### エアサーブ様

業務依頼/報告アプリをたった1日で準備、売上の拡大に貢献

▶ P.08

## 小売・卸

### 倉庫状況確認

#### クラシック様

オフラインでも報告できるアプリで、倉庫の稼働状況を迅速に把握

▶ P.09

### 衛生管理

#### 松屋様

食品衛生管理アプリで、売場の状況確認・指示対応を迅速化

▶ P.10

### 店舗視察報告

#### 銀座メガネ様

視察報告アプリの活用により、店舗の総合品質向上を実現

▶ P.11

本事例集のダウンロードはこちら

[https://plat.io/ja/download/wp\\_case](https://plat.io/ja/download/wp_case)



# ホテルグランヴィア京都 様

## アプリ活用で客室管理や在庫管理の作業を年間約480時間短縮 オーバーツーリズムの影響による人手不足を3日で作成した自社アプリで解消

JR京都駅に直結するホテルグランヴィア京都は、提供するサービス・料理・空間を通じた豊かな社会づくりへの貢献を目指している。同ホテルでは宿泊客の増加に対する要員不足、それに伴う客室管理業務の効率化が課題となっていた。

そこで、各客室のミニバーの管理や倉庫の在庫管理に特化した専用アプリを作成、品揃えと消費期限のチェック、在庫管理を行っている。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>客室のミニバーに設置された食品の消費期限チェックのために、全538室の定期巡回が必要で、年間約300時間間程を費やしていた</li> <li>在庫はチェック用紙からExcelに転記して集計するため、年間約180時間程かかり、誤差も生じていた</li> <li>客室管理業務を少ない人数で、低コストで実施したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社にあった業務アプリが自社スタッフで手軽に何種類も作成でき、すぐに現場に適用できる</li> <li>商品の数の自動集計が行え、入力された在庫は即座にモバイルで確認できる</li> <li>モバイルに特化した優れたUIで、初めてでも迷うことなく使える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の交換のタイミングをデータで把握・一元管理でき、ミニバーの定期巡回チェックが軽減された</li> <li>アプリの活用で在庫データの転記工数削減と・集計自動化を実現。在庫の把握が容易になり、発注タイミングが適正化した</li> <li>従来と比較して管理工数が3分の1になり、客室管理業務を効率化。スタッフの働き方改革につながった</li> </ul>

※ミニバー：客室内に準備されている飲み物や食べ物が用意されている設備のこと



ミニバーの利用状況管理アプリ



利用状況の入力画面



商品在庫管理アプリ



消費期限管理アプリ

### ユーザーのひと言



オーバーツーリズムの影響で、人手不足の解消や客室管理業務の効率化は宿泊業全体の課題が注目されています。  
当社では、まずミニバーの管理業務に着目し、モバイルアプリの活用で業務の効率化を実現しました。  
Platioは、プログラミングのスキルがなくても専用アプリを簡単に作成できるので、自社の業務フローに合わせた運用が可能です。現場からも「使いやすい」と好評で、今後は清掃チェック、遺失物管理などにも適用を広げ、少人数でも高品質なサービスの提供を目指します。

株式会社ジェイアール西日本ホテル開発

宿泊部 副支配人 兼田 浩仁 氏(左) 営業企画部 次長 玉井 大介 氏(右)

### User Profile



ホテルグランヴィア京都

所在地：京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口  
会社概要：株式会社ジェイアール西日本ホテル開発が運営するJR西日本ホテルズのフラッグシップホテル。京都の玄関である京都駅にたつ「ゲートホテル」として、観光やビジネスで訪れる多くのお客様をお迎えしている。

従業員数：598名 (2019年5月31日時点)

導入時期：2019年12月

URL：<https://www.granvia-kyoto.co.jp/>

# 株式会社大阪国際会議場 様

## 現場の情報をアプリで共有、サービス向上で国際会議の誘致を促進 イベントの運営課題やお客様の声の収集・共有に専用アプリを活用、報告書作成時間は1/4に

グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)は、催事場、セミナー会場や貸しホールとして利用される高品位な空間を提供している。イベントを主催されたお客様の満足度を高めてリピーターを増やす一方で、新たなお客様を獲得するMICE(※)誘致にも積極的に取り組んでいる。

同社では施設運営の情報やお客様からヒアリングした情報を紙で共有しており、管理の手間や共有スピードを課題と感じていた。そこでPlatioで情報共有のための専用アプリを作成し、施設運営の効率化とともに業務効率化も実現した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li><b>紙を活用した報告における課題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告内容の共有が翌週になってしまい確認が遅くなっていた</li> <li>・人によって報告項目や内容に差があり要旨の把握に手間どっていた</li> <li>・資料作成や管理のために紙の報告書やExcelからの転記や集計といった事務作業に工数を要していた</li> </ul> </li> <li><b>お客様の声や施設の運営ノウハウの蓄積・共有により、運営やサービス品質を向上したい</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自社の業務に合った専用のモバイルアプリが作成できるため、現場で迷わず利用できる</li> <li>■ 重要な報告を見逃さないように、レポートの内容に応じて、上長にプッシュ通知を送ることができる</li> <li>■ 現場担当者自身が拡張・運用できるため、アプリの開発コストが不要で、将来的に様々な業務に適用できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 運営課題や事故、改善案がその場で共有され、関係者がすぐに情報を確認できるようになった</li> <li>■ 報告項目が統一され、報告内容のバラツキが無くなり、精度も向上したこと、要旨が把握しやすくなった</li> <li>■ 報告のデータ化や集計の手間がなくなり、会議資料の作成時間が従来の1/4になった</li> <li>■ 施設運営のノウハウの蓄積と活用により、サービスの向上や新しいイベントの誘致につながっている</li> </ul>

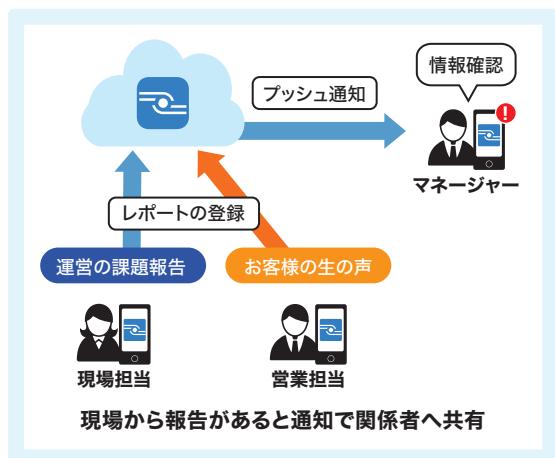
※MICE: Meeting(会議・研修)、Incentive(招待旅行、travel, tour)、Conference(国際会議・学術会議)またはConvention、Exhibition(展示会)またはEventの4つの頭文字を合わせた言葉



「運営の課題報告」アプリ  
現場で起きた課題や反省点を共有



「お客様の生の声」アプリ  
営業がお客様からのフィードバックを共有



### ユーザーのひと言



Platioを導入してから現場のレポートの質と頻度が上がり、サービス改善のノウハウとして蓄積されています。また、「現場の今」が即座に伝わるPlatioは、多忙な経営層にも好評です。質の良い情報と伝達のスピードを活かし、より多くのイベントや国際会議の招致につなげていきます。今後は、周辺のレストランの情報を収集するアプリを作成し、鮮度が高い飲食店マップとして、コンシェルジュでご提供するなど、ご来場いただくお客様に大阪の魅力を実感いただく仕組みづくりにも挑戦したいです。

株式会社大阪国際会議場  
営業部 企画課長 松尾 浩伸 氏  
まつお ひろのぶ

### User Profile



所在地 : 〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号  
会社概要 : 大阪府と大阪の経済界が共同出資して設立。前身の大蔵国際貿易センター時代からの土壤を受け継ぎ、大阪府より指定を受け、大阪国際会議場の管理運営を行っている。  
従業員数 : 35名  
導入時期 : 2018年12月  
U R L : <https://www.gco.co.jp/>

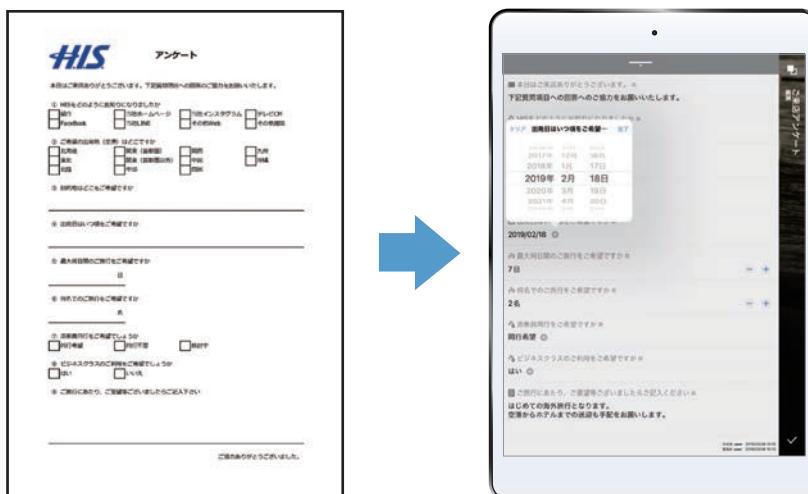
# 株式会社エイチ・アイ・エス 様

## アンケートのアプリ化で、回答データの即時共有と集計を実現 データ集計コストを削減し、日々の顧客ニーズに合わせた旅行商品の提供を実現

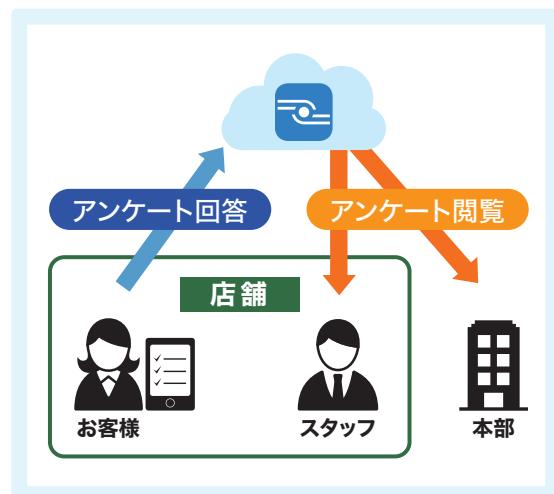
株式会社エイチ・アイ・エスは、旅行事業を通じて世界の人々の見識を高め、国籍、人種、文化、宗教などを超えて世界平和・相互理解の促進に貢献している。今後は「日本から海外へ」だけでなく「海外から海外へ」の自由旅行に対する取り組み拡大を目指していく。

同社では、店舗で回答された紙のアンケートを本部に約1ヶ月後に共有していたが、本部では結果をより短期間で把握することで顧客ニーズにマッチした商品開発を迅速に行いたいと考えていた。そこでPlatioのアンケートアプリで本部へリアルタイムにアンケート情報を共有できるようになった。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>紙のアンケートでは、データ化や集計のために時間とコストが発生しており、本部へ情報が共有されるまで1ヶ月程かかっていた</li> <li>旅行のトレンドや店舗の特性に合わせてアンケート項目を設定し、タイムリーなニーズを把握したい</li> <li>店舗で収集したお客様の声を本部へ迅速に届け、より良い商品開発と提供につなげたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はじめて利用するお客様も迷わず簡単に入力できる操作性</li> <li>アクセス権限の設定で安全に運用でき、店舗ごとに使えるアプリを選択できる</li> <li>収集したデータはクラウドでセキュアに一元管理でき、蓄積された情報をリアルタイムで確認できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの電子化により、これまでデータ化に必要だったリードタイムとコストゼロを実現し、アンケート集計が効率化</li> <li>状況に合わせてアンケートの質問を柔軟に変更でき、その時々の顧客ニーズの把握が可能になった</li> <li>店舗で得た顧客ニーズを迅速に本部と店舗間で共有し、魅力ある商品づくりや店舗施策に活かせるようになった</li> </ul>



関西のウェディング専門セクションでは  
お客様アンケートを紙からアプリに変更



アプリでアンケートに回答することで  
本部とリアルタイムに情報を共有

### ユーザーのひと言

旅行業界では社会情勢や流行りによって商品のトレンドの移り変わりが早いため、お客様のニーズがどこにあるのかをいち早く把握して、商品を開発・提供することが重要です。

今回の取り組みにより、お客様の生の声を即时に把握し、お客様の要望に合った商品開発を早くスタートできるようになりました。今後はホテル事業でのメンテナンス報告やトラブル管理、海外との情報共有でPlatioの活用を検討していきたいです。

株式会社エイチ・アイ・エス  
関西事業部 システム管理チーム チームリーダー 松本 俊一郎 氏  
まつもと しゅんいちろう

### User Profile



所在地：東京都新宿区西新宿6-8-1  
会社概要：「日本発の海外旅行を主軸とした旅行事業のほか、ホテル事業、航空事業、テーマパーク事業と、幅広い事業を通じて新たな企業価値を創造している  
従業員数：17,054名(2018年10月末、連結)  
導入時期：2018年10月  
URL：<https://www.his.co.jp/>

# 株式会社ホテルグランヴィア岡山 様

## 全329室の客室カルテをPlatioで作成、顧客満足度向上を実現 客室の状態をリアルタイムに部門間で共有、客室管理も効率化

株式会社ホテルグランヴィア岡山は「すべては感動のために」を理念に掲げ、岡山に初めてお越しになる方、そして地域の方に愛されるホテルを目指し、お客様ニーズの先を行く商品・サービス・料理を開発、販売し、お客様と視線を合わせ笑顔でお出迎えしている。

同社ではすべての客室の状態を、客室課・施設課・予約課・フロントの4部門でリアルタイムに共有する「客室カルテ」をPlatioで作成している。客室の状態、設備の故障、修理の進捗などの情報をリアルタイムに4部門で共有し、心地よく過ごせる客室を的確にお客様に提供することで顧客満足度向上につなげている。また、報告データの一元管理により計画的な設備の修繕が可能になった。

### 課題・目的

- Excelで作成された連絡表に客室の状態を文章で記入していたが、フォーマットが統一されておらず、写真も添付できないため、状態の詳細や進捗が伝わりにくかった
- 客室の状態を確認してからデータ入力までのタイムラグがあるため、各客室の現状の把握が難しかった
- 客室課、施設課、予約課、フロントの4部門でのデータの共有がスムーズに行えていなかった

### 選定ポイント

- 作成した専用のアプリは直感的な操作が可能で、特別なトレーニングなしでも現場でスムーズに利用をはじめられる
- 新しいアプリの作成はもちろん、チェック項目の追加や変更もすぐにアプリへ反映できるため、多用途に活用できる
- 入力されたデータをリアルタイムに一覧で閲覧することができる

### 効果

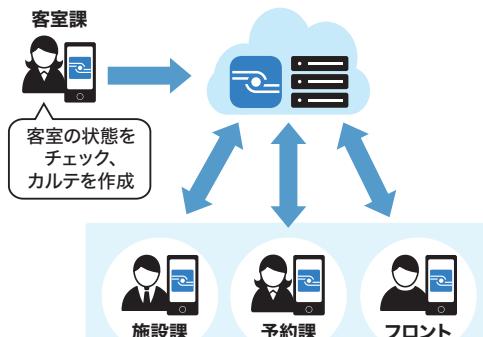
- 報告日付、部屋の番号と状態、対応状況に加え、指摘箇所の写真をまとめて報告・管理することで、施設管理に必要な情報を即座に共有できる
- 客室課・施設課・予約課・フロントがリアルタイムに客室の状態を把握できるため、お客様が心地よく過ごせる客室を的確に提供、顧客満足度向上に貢献している
- 報告データの一元管理により、各客室の状態を把握できるため、計画的に修繕が行えるようになった



客室カルテアプリ 一覧画面



報告画面



関連部門はカルテを閲覧、対応状況を把握

### ユーザーのひと言



Platioの活用で、客室の状態を的確に把握できるようになりました。また、データを一元管理できるので、報告内容の傾向把握にも役立っています。

この仕組みを応用して、落とし物の管理やアメニティの在庫管理、試泊アンケートの実施、フロントの申し送り事項の伝達、お客様向けの観光案内など、多用途での展開を考えています。こうしたサービスの充実を通じて、さらなるサービスレベルとお客様満足度の向上を目指しています。

株式会社ホテルグランヴィア岡山  
企画部 企画課 高橋 章太 氏  
たかはし しょうた

### User Profile



ホテルグランヴィア岡山

所在地：岡山県岡山市北区駅元町1番5号

会社概要：JR西日本ホテルズのグループとして、1995年3月に岡山駅に直結の好立地に開業。宿泊の他、多彩なレストラン、宴会場、ウェディングなど充実の施設・サービスを展開している。

従業員数：230名

導入時期：2019年2月

U R L：<https://gravia-oka.co.jp/>

# 株式会社魁力屋 様

## エリアマネージャーの店舗管理業務効率化で人手不足を解消 QSCチェック業務に自社専用アプリを適用し、急速な店舗数拡大と成長に備える

株式会社魁力屋は、ラーメン店を展開し「京都北白川ラーメン魁力屋」の屋号で京都の北白川にて創業。こだわりぬいた醤油を使ったラーメンに力を入れ、京都から日本を代表するラーメンチェーン店を目指している。

同社では、エリアマネージャーが定期的に店舗を巡回し、「品質・接客・清潔さ」を確認する「QSCチェック報告書」を紙で作成していた。PlatioでQSCチェック専用アプリを作り、モバイルで現場から報告を完了できるようにしたことで、本部との情報共有が高速化した。エリアマネージャーの業務効率化を通じて、さらなる店舗数の拡大と成長に備えている。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗巡回時にチェックする項目は150以上あり、手作業での点数集計が煩雑急激な業務拡大に向けて効率化が急務だった</li> <li>紙の報告書を月末に本部に郵送しており、報告内容の共有に最大1ヶ月かかっていた</li> <li>紙の報告書は保管も検索も大変なため担当変更時の情報の引継ぎがスムーズに行えないことがあった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象の業務に特化した専用アプリがすぐに作れて、誰でも簡単に使える</li> <li>四則演算やデータ集計機能などでチェックシートの自動集計が可能</li> <li>チェック項目の変更や追加などの編集が簡単で、すぐにアプリへ反映できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェックシートに記入した点数は自動集計されるため、集計工数・集計ミスがゼロになった</li> <li>現場でチェック結果を保存するだけで自動的に本部に情報が共有されるため店舗の運営状況を本部でリアルタイムで把握できるようになった</li> <li>報告データは自動蓄積され、過去のデータの参照が容易なため、担当変更の引き継ぎがスムーズに行えるようになった</li> </ul>



QSCチェックアプリ



エリアマネージャーが店舗を訪問して対象項目をチェック

### ユーザーのひと言



創業以来、弊社は年間10店を超えるスピードで全国で店舗数を増やしています。人手不足を解消するために、優秀な社員の採用を進める一方で、少ない人数で効率的に業務を回せる仕組みの構築が急務になっていました。Platioは現場で使いやすいと評判で、エリアマネージャーの業務負荷を軽減できました。また、集めた情報の活用が容易になり、サービスや店舗の運営改善など、お客様に喜ばれるお店づくりにつながっています。

株式会社魁力屋  
西日本営業部 部長 伊藤 昌仁 氏  
いとう まさひと

### User Profile



所在地：京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670番地  
会社概要：2005年に京都北白川にて創業。小さなお子様からお年寄りの方まで、毎日食べても飽きのこない、そんな素朴で懐かしいラーメンを提供。「たくさんのお客様に“ありがとう”といわれるお店でありたい」という店舗理念を掲げ、全国89店舗を展開している。

従業員数：1,500名（パート・アルバイト含）  
導入時期：2018年9月  
U R L：<https://www.kairikiya.co.jp/>

# 株式会社エアサーブ様

## 業務依頼/報告アプリをたった1日で準備、売上の拡大に貢献 非効率なメール運用から脱却し案件管理工数を大幅に削減。より多くの案件対応が可能に

株式会社エアサーブは、旅客の送迎サービスに旅行会社の専門性を加えたセンディングサービスを提供する会社だ。阪急阪神ホールディングスの一員として、空港・駅・港・ホテルなどでのお出迎え・ご案内をメインに、個人・企業・団体問わず、幅広いサービスを提供している。

同社では、インバウンド市場の拡大により毎年シェアを伸ばしており、送迎サービスを行う現場スタッフの人数も増加。送迎案件を管理し、現場スタッフへの連絡指示を担当する管理部門では業務量が増大していた。このため、今後さらに多くの依頼に対応できるよう、運営管理業務の効率化が急務となっていた。そこで、「送迎依頼・報告アプリ」を構築し、依頼情報や連絡事項に加え、対応した内容の報告まで1つのアプリで管理できるようにした。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>管理部門から現場スタッフへの連絡指示はすべてメールで、1案件で何度もやり取りが発生していた</li> <li>メールに記載された報告をエクセルにコピー＆ペーストするなど、案件管理が煩雑だった</li> <li>案件が増えるほど、案件管理工数も増加するため、既存の管理部門だけでこなせる案件数に限りが見えていた</li> <li>売上拡大に向け、営業が案件を取りたくても取れないという状況を回避するための対応が必要だった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージシステムを導入するよりもコストが低く、手軽に始められる</li> <li>操作性がよく、アプリを作成した経験がなくても、簡単に用途に合わせたアプリが作れる</li> <li>アプリに依頼情報から対応した報告まで情報を入力できるため、1つのアプリ内でやりとりが完結できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>依頼情報をPlatioアプリに入力するだけで連絡が完結するため、メールでのやり取りを80%削減した</li> <li>Platioで報告されたデータは、まとめてエクセルで出力できるため、コピー＆ペースト作業がなくなり、案件管理工数が削減できた</li> <li>管理業務が効率化され、より多くの案件管理ができるようになった</li> <li>営業が安心して案件の獲得に動くことができ、売上拡大につながった</li> </ul>

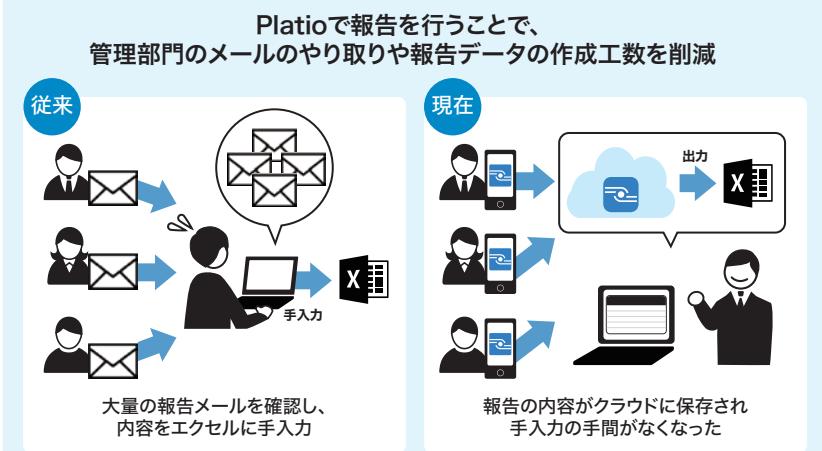


### ユーザーのひと言



営業として売上を伸ばす一方、運営管理側の負担を減らしたいと思ってました。アプリの作成経験はありませんでしたが、Platioはたった1日で業務に合ったアプリを作成でき、すぐに運用を開始できました。報告内容は定型データとして蓄積されるため、管理の負担も減り、残業時間が削減されました。現場でも報告アプリが使いやすいと好評で、もう今までのやり方には戻せないと感じています。最初に運用を始めた東日本エリアに加えて、西日本エリアでもPlatioの活用が広がっており、1年後には倍の案件数に対応できるようにしていきます。

株式会社エアサーブ  
市場開発部 営業1課 課長 柴田 厳 氏  
しばた ただし



### User Profile



所在地： 東京都目黒区青葉台3-6-28  
会社概要： センディング専門会社として、空港や駅からの交通機関手配、スタッフ同行などの送迎サービスを展開。  
年間約123万名以上の「旅」をサポートしている。  
従業員数： 387名(2018年3月)  
導入時期： 2018年8月  
U R L： <https://www.airserve.co.jp/>

# クラシック 様

## オフラインでも報告できるアプリで、倉庫の稼働状況を迅速に把握 報告データが蓄積され、倉庫スペースの効率的な運用と長期的なデータ分析が可能に

株式会社クラシックは1977年の創業以来、輸入切花のパイオニアである。成田空港付近に拠点を持ち、商品を適切な温度で管理するための冷蔵倉庫が約3,000m<sup>2</sup>と、業界でも他に類を見ないレベルの施設を有している。

同社では、冷蔵倉庫を効率的に利用するため格納状況や占有率などの共有をチャットでおこなっていた。しかし時間の経過で情報が埋もれてしまったり、確認したい情報に辿り着くのに時間を要する為、投稿や確認が容易にできる倉庫管理用の業務アプリを作成した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>チャットで共有される膨大な情報の中から、特定の倉庫状況のみを手軽に確認したい</li> <li>報告コメントの平打ちや、オンラインの庫内では使用できないチャットなど報告者の作業を軽減させたい</li> <li>冷蔵庫ごとに一覧で履歴を確認できるようにして、報告データも記録として積み上げたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高い専門知識がなくてもアプリが作れる</li> <li>モバイルに特化したUIで、誰でも直感的にアプリを操作できる</li> <li>写真や動画、QR読み取りなどカスタマイズできるフィールド（項目）が豊富で拡張性がある</li> <li>アプリで報告されたデータをcsvやExcelで出力でき、すぐに分析に活用できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷蔵庫毎や時間経過という異なる軸から一覧で閲覧でき、状況をスムーズに把握できるようになった</li> <li>選択式の入力項目を設けたり、オンライン・オフラインを意識しない操作性により作業効率が向上</li> <li>冷蔵庫毎の稼働記録が蓄積されていくので、長期な視点で運用計画を立てられる機会が創出された</li> </ul>



倉庫の稼働状況を動画で報告



電波が届かない倉庫でもその場で報告



占有率に応じて管理者へ通知、一覧画面では自動で色付け表示

### ユーザーのひと言



コロナ禍における社員の健康管理のため、検温報告アプリを探していたのをきっかけにPlatioを知りました。今回作成した「冷蔵庫状況確認アプリ」では、報告する側の作業が軽減でき、受け取る側も必要な情報に早く辿り着くことが可能になり作成して非常に良かったと感じます。また、冷蔵庫の占有率データを蓄積することで長期的なデータ分析ができるようになったので、今後はそのデータをもとに、自社施設のキャパシティにフィットした入出荷タイミングの精度をさらに向上させる等、より戦略的なロジスティック業務の運用改善に役立てたいと考えています。こうした取り組みで、お客様が望まれる商品を安定してご提供できる体制をより強化できるものと確信しています。

株式会社クラシック 経営企画本部 管理グループ 田中 賢哉 氏

### User Profile

**CLASSIC JAPAN Ltd.**

所在地： 東京都千代田区麹町3-5-2

会社概要： 輸入切花専門商社

従業員数： 128人(2020年10月時点)

U R L : <https://www.classicjapan.co.jp/>

松屋 様

# 食品衛生管理アプリで、売場の状況確認・指示対応を迅速化

アプリを活用した業務改善の輪を広げ、HACCP管理対応への足がかりを築く

株式会社松屋は、創業150年を超える老舗百貨店。暮らしにおけるさまざまな課題や要望に対し、優れたデザインで応える「デザインの松屋」として顧客ロイヤルティの向上に磨きをかけている。

同社ではデジタル化による効率化・生産性向上、業務改善に取り組んでおり、その一環としてPlatioを導入。食品表示シール※の記載ミス削減や確認業務を効率化するために、食品表示チェックアプリの作成に着手した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 食品表示シールの記載ミス発生の削減と、確認対応の工数を削減したい</li> <li>■ 売場に赴かなくても記載内容の確認や修正指示を行いたい</li> <li>■ 紙での履歴管理をやめ、データとしていつでも閲覧・分析したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 他のツールに比べて汎用性があり、アプリの作成が簡単</li> <li>■ 自社用にカスタマイズでき、運用開始後の微調整も容易に行える</li> <li>■ IDの追加も比較的安価で、ユーザー数の増減に柔軟に対応できる</li> <li>■ なによりも操作がシンプルでわかりやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 売場と衛生管理者間のやりとりがリモート化され、プッシュ通知により管理業務が迅速化</li> <li>■ 現場へ赴く負担や現場の対応待ちの工数を毎月5時間ほど削減</li> <li>■ 約30名の関係者が手軽に情報を閲覧、分析や知識定着が進みミスが減少</li> <li>■ 新しい生活様式への対応である、非接触での業務対応が推進された</li> </ul>

※食品表示法に則り、消費期限やアレルギー等の情報が記載されたシール

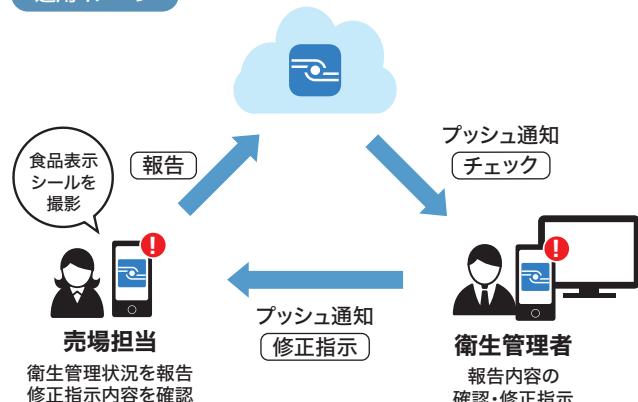


報告画面



プッシュ通知画面

## 運用イメージ



## ユーザーのひと言



Platioを導入したことでのリモート且つ非接触で衛生管理情報を確認できるようになり、どこにいてもスムーズに開店前のチェックを進められるようになりました。

また、今回の食品衛生管理アプリの活用は、2021年6月に完全義務化されるHACCPに沿った衛生管理をデジタル化するためのモデルケースになりました。今後はHACCP対応管理用のアプリを作成し、他の社内業務に関してもPlatioを活用した業務改善の輪を広げていきたいと思います。

株式会社松屋

営業一部付 課長補佐 食品品質管理・衛生担当 深澤 泰樹 氏(左)

経営企画部システム課デジタル戦略チーム 長部 良佑 氏(左)

## User Profile

MATSYA

所在地：東京都中央区銀座3丁目6番1号

会社概要：銀座・浅草で店舗を展開する老舗百貨店。それぞれの立地特性を活かした営業活動を行う。銀座店は個性的な百貨店としてさらなる進化を目指す。また、飲食業・ビル総合サービス及び広告業など百貨店事業を中心としたグループ経営を推進。

従業員数：599人(2020年8月時点)

導入時期：2020年4月

U R L：<https://www.matsuya.com/ginza/>

# 株式会社銀座メガネ 様

## 視察報告アプリの活用により、店舗の総合品質向上を実現

全店舗の報告を一元管理。ノウハウの蓄積と共有により、店舗戦略の立案に活用

コンタクトレンズ、メガネ、補聴器の販売事業を行う株式会社銀座メガネ。業界の競争が激化する中、地域ごとに特色ある店舗を開設。豊富な品揃えと高品質な接客対応で、多くの顧客に支持されている。

同社では「Handbook」を活用して、本部から各店舗への情報共有は効率化されていた。しかし、店舗から本部へ行う店舗視察の報告は、メールで行われており、情報の質、共有や管理に課題があった。そこで、Platioで構築した店舗視察アプリを活用し、報告フォーマットを統一することで精度の高い報告を実現した。さらに集めた報告データは一元管理できるようになり、スムーズな情報共有を実現した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗視察報告のフォーマットが決まっていなかったため、人によって内容やチェックの基準が異なり、報告項目や報告精度にバラツキが生じていた</li> <li>メールでの報告では情報の検索が困難で、過去のデータを参照することが難しく、店舗品質向上のノウハウ共有に課題があった</li> <li>集めた報告データの管理が分散しており、長期でのデータ蓄積や分析が困難だった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>操作がシンプルで誰でもすぐに運用を始められる</li> <li>店舗の外観やPOPなどの写真を含む報告もモバイルだけで簡単に見える</li> <li>報告された情報は、自動的にPlatioに蓄積されるので、過去のデータの見返しや分析が容易にできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告フォーマットとチェック基準の統一により、抜け漏れのない、精度の高い報告ができるようになり、基準や報告内容のバラツキが解消した</li> <li>報告データがPlatio上に一元管理され、知りたい情報をすぐに閲覧できるようになったため、ノウハウの共有が簡単になった</li> <li>報告データが蓄積されることで、過去からの売上推移や経過観察が可能になり、改善点の発見やデータに基づいた店舗戦略の立案ができるようになった</li> </ul>



店舗視察報告アプリ：選択式の質問で素早く回答



ディスプレイ報告アプリ：各店舗のディスプレイを手軽に確認

### ユーザーのひと言



株式会社銀座メガネ  
アカウントディレクター 柳谷 典夫 氏(左)  
五反田西口店 店長 石田 大輔 氏(右)

店舗の総合品質向上を目指した取り組みにおいて、他店舗の情報を参考にしたり、全店舗の情報を分析したいと思っても、以前は過去のデータの参照が難しい状況でした。今回のPlatio導入により、現場での報告が手軽に行えるようになり、報告内容が統一化され、データが自動的に蓄積できるようになりました。今後はデータを分析し、改善点の洗い出しや店舗マネジメントにおけるノウハウの共有を行なながら、地域の特色に合わせたより良い店舗づくりにつなげていきたいと考えています。

### User Profile

## 銀座メガネコンタクト

所在地：東京都品川区東五反田2丁目19番地2号

会社概要：1959年、メガネレンズの製造業者として発足。1998年3月に有限会社銀座メガネ設立のち、2003年4月に株式会社化。東京・神奈川・埼玉・千葉の4都県に店舗を開設。コンタクトレンズのリピート購入に対応し、「銀メ・オンラインショップ」も開設。

従業員数：130名(2018年3月末)

導入時期：2018年10月

URL：<https://ginza-megane.co.jp/>

# 社会医療法人石川記念会 HITO病院 様

## 現場の満足度83%、10種の医療現場アプリで働き方改革を実現 スタッフのアイディアから生まれたアプリを1日で作成し現場ですぐに活用！

愛媛県四国中央市の社会医療法人石川記念会HITO病院は、全257床を有し、高度急性期医療を提供しながら、地域の社会インフラとしての役割を果たしている。同院では、2020年に終了するPHSの代わりにiPhoneを採用。従来紙で行っていた様々な業務を、アプリ化することで、音声入力やタッチだけの簡単な操作に切り替え、現場での作業が効率化しただけでなく、情報の一元管理を実現。多忙な医師、看護師、医療スタッフの活動の無駄を省き、貴重な時間を有効活用することで、働き方改革を実現と患者に寄り添う時間の確保の両立を実現した。

### 課題・目的

- リハビリ用の貸出備品を紙の貸出票で管理していたが、記入漏れによる、所在不明、備品の紛失などのリスクがあった
- 看護師の日報を紙に手書きで作成しており、作成や内容確認には保管場所まで行く必要があった
- スマートフォンを活かした、業務効率化とスタッフの働き方改革の両方を実現する新しいアイディアを探していた

### 選定ポイント

- 医療分野に活用できる豊富なアプリのテンプレートがある
- システム開発会社に依頼しなくても、院内スタッフだけで業務に適したアプリをスピーディーに作成できる
- 専門のトレーニングがなく、現場のスタッフが誰でも直感的に使えるユーザーインターフェイス
- 報告データがクラウドに一元管理され、いつでもどこでも一覧で参照できる利便性と管理者への通知機能

### 効果

- 資産管理アプリで、備品の貸出状態を即座に把握。所在不明や紛失をなくし、効率的な備品管理を実現
- 音声入力とタッチ操作だけで、情報を入力でき、記載を効率化。また情報がどこでも確認できるようになり、患者の状態把握が迅速化した
- 病院内の様々な業務や役割に合わせた専用アプリをたった1日で作成。すぐに現場に展開でき、すばやい業務改善につながった



リハビリテーション科の資産管理アプリ  
備品の管理が効率化、紛失を防止



プロジェクトの管理アプリ  
スタッフの回答を一覧で表示



スマートフォンでどこからでも  
手軽に報告や情報の閲覧ができる

### ユーザーのひと言



社会医療法人石川記念会 HITO病院

経営管理室 ICT推進課 CTO

篠原 直樹 氏

じのはら なおき

経営管理室 ICT推進課

村山 公一 氏

むらやま こういち

Platio導入後、現場のスタッフから「こんなアプリ、作れない?」と今まで以上に改善の提案があがるようになりました。Platioならすぐにアプリを作って現場で使えるので、今では10を超えるアプリを活用しています。医療業界はスピード重視ですので、Platioはそんな風土にマッチしています。

今後はより様々なアプリを作り効率化することで、生まれた時間で患者様と向き合う時間を増やしていきたいと考えています。こうして、理念でもある「HITOを中心に考え、社会に貢献」を実現していきたいです。

### User Profile

HITO | 病院

所在地 : 愛媛県四国中央市上分町788-1

会社概要 : 「誰からも選ばれ、信頼される病院を目指す」をミッションとする地域と医療を絆で結ぶ病院。情報通信技術による医療の質向上と働き方改革を目指している。

従業員数 : 536名

導入時期 : 2019年6月

U R L : <http://hitomedical.co-site.jp/>

# 株式会社ニックス 様

# 3時間で作ったテレワーク診断アプリで展示会フォローを迅速化

診断レポートを来場者へ翌日フィードバック、約4割が具体的な商談に！

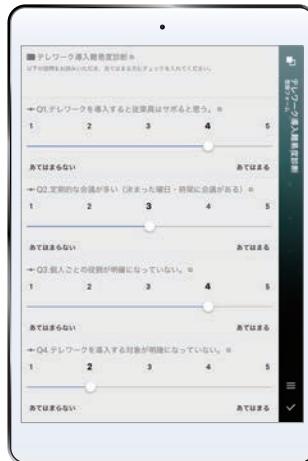
株式会社ニックスは、各種クラウドサービスの導入コンサルティング、開発支援サービスを提供するシステムインテグレーター。働き方改革やRPAなど、顧客企業の経営戦略に沿ったICT利活用を中心としたビジネス改革の仕組みづくりを行っている。

同社では、テレワーク導入支援に関する展示会に出展の際、限られた時間の中で数多くのブースをまわる来場者に対して、より自社のサービスに興味を持つてもらえる方法を模索していた。そこでPlatioでテレワーク診断アプリを作成。ブース来場者に診断項目を回答してもらい、回答結果から導かれる課題改善を診断レポートとして翌日にお客様へ配信することで、認知度向上とサービスの印象強化を図ることになった。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"><li>展示会来場者へ自社や自社サービスをもっと印象付けて認知度を向上させたい</li><li>診断アプリに回答した来場者に対して、その後のフォローのきっかけとなる施策をすぐに打っておきたい</li><li>ネット環境が必須のWebアプリでは、電波が混線しやすく不安定な展示会場での活用に不安があった</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>テンプレートを選んで設定するだけで、数時間程で簡単に作りたいアプリが作れる</li><li>初めてでも迷わずにアプリが作れるわかりやすいインターフェース</li><li>オフライン対応のため、ネット環境がなくてもアプリが使え、オンラインになるとデータを自動同期</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>診断アプリに入力された回答データを元に診断レポート翌日配信。レポート閲覧率は90%以上で、サービスへの問合せにもつながった</li><li>来場者へ質も速度も高いフォローが行えたことで、約4割が商談につながった</li><li>ネットが繋がらない会場でも、スムーズにアプリが動作するため、トラブルのない運営ができた</li></ul>



①展示会場でテレワーク診断アプリの質問に回答



テレワーク導入難易度診断書(簡易版)				
貴社のテレワーク導入についての難易度は以下となります。				
カテゴリー		難易度の高さ		
IT	8点/20点	★	★	★
文化	9点/20点	★	★	★
業務	7点/20点	★	★	★
効率	5点/20点	★		
制度	7点/20点	★	★	★
合計	36点/100点	★	★	★
もともと従業員の高い理解が貴社のテレワーク導入における高い難易度となりうる箇所となります。				
	カブリ	原因		
テレワークを導入する対象者	個別	従業員の個別の事情などによって、専属部署など属性で評価を行っている場合には、フレックスタイムによる柔軟な勤務時間による柔軟性が求められます。		
組織が多い	組織	組織でのコミュニケーションを取る場所にテレワークでは対応が求められます。コミュニケーションツールの導入や、経営の仕組みの変更が必要です。		
個人の役割が明確になっていない	業務	何を何をするかがよく分からず、それが正確でない場合には、従業員の理解度やコミュニケーションの工夫が求めらるるためフレーワークには融通がきません。		
テレワークを導入する対象者が明確になっていない	業務	対象となる人「個人」「業務」「組織」が明確にならないと、フレーワークの導入実効性が低くなる。従業員、システムなどの複数が求められます。		
専門性が高い職種がない	IT	システムの導入・導入支援・運用・保守などの専門性が求められる場合などは、専門性がない場合には、専門性のある人材の確保・育成が課題となります。		
テレワークを導入する対象に理解度が低い	知識	テレワークの導入による業務の柔軟化や効率化などをどう扱うか、理解していない場合は、理解度が低いと判断されることがあります。		
ITに対するリテラシーが高い	IT	ITリテラシーが高い人にはフレーワークによるツールの操作のハードルが上がりますが、そのため、専門性がある人が手を貸すことを検討されます。		
社員間のコミュニケーションツールが複数端末である	文化	社員間コミュニケーションツールとして使われている端末によって、情報の漏洩、機密情報の漏洩、他者の傍聴による情報漏洩が発生しやすくなる。専用機能が充実しているサービスがあり、導入効果が大きい。		
印紙にいたずらがかかる	文化	印紙のプロセスを理解できない場合、オフィスでしかできない業務が実現されず、フレーワークが活用しにくい。		
クラウドに対する懐疑感がある	文化	セキュリティ面やパフォーマンス面でクラウドサービスが利用できなければ、フレーワークの導入が実現されない。		

②翌日、診断レポートが届き、自社の課題が確認できる

ユーザーのひと言



展示会の会期が迫る中、テレワーク診断アプリを作成する必要がありました。Platioにはアンケート用のアプリのテンプレートがあるため、診断項目が決まってから、3時間程度でアプリが完成しました。これだけ短時間で私たちの要求に合致したモバイルアプリを作り、その場ですぐに使えることに驚きました。項目なども柔軟に編集できるので、今後、別のイベントでも活用していきます。また、採用活動で使っている紙のアンケートのアプリ化にも応用して、データ化作業の削減にも取り組みたいです。

株式会社ニックス  
ITサービスソリューション部 主任 宮脇 夏海 氏

## User Profile



所在地	東京都渋谷区恵比寿1-19-23
会社概要	創業37年で培ったIT技術を駆使して、お客様の経営戦略上の課題を解決するソリューションを提供。企業の基幹システムをクラウド上で展開する「EnCollabo(エンコラボ)」は、長年の開発ノウハウを結集した自社開発ソリューションとして、幅広い業界で利用されている。

従業員数：55名(2019年4月末)

導入時期：2019年6月

U R L : <http://www.nics.co.jp/>

# SCSK株式会社様

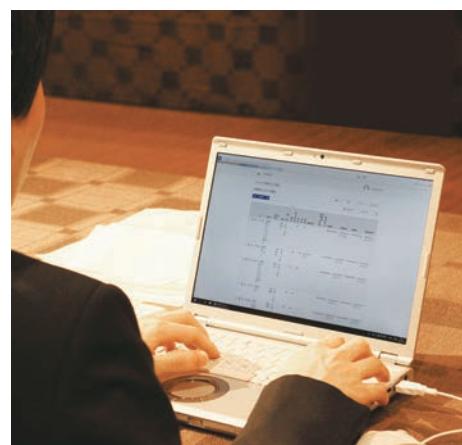
## 来場状況のタイムリーな把握により、充実した顧客対応を実現 営業の待機時間を削減し、顧客対応の時間を創出。手厚い対応で満足度を向上

SCSKは、ITに関するすべてのサービスで、ビジネスの新価値創造とグローバル展開をサポートしているグローバルITサービスカンパニー。2019年度に創立50周年を迎え、半世紀におよぶ長年の経験と多くの知見をもとに、戦略的ITパートナーとして企業価値向上や社会課題の解決に貢献していく。同社では、バーコードを読み取るだけで来場管理が出来る受付アプリを、Platioを用いて短期間で構築。250名以上が集まるERPパッケージ「ProActive」のユーザーカンファレンスで受付アプリを使い、受付業務と運営の効率化を実現した。

課題・目的	選定ポイント	効果
<p><b>営業側の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お客様がいつ来場されたかわからないため、受付で待機して会場へご案内する必要があり、会場と受付の行き来が頻繁に生じていた</li> </ul> <p><b>運営側の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受付付近に営業とお客様が滞留し、会場へのご案内がスムーズにできていなかった</li> <li>お客様の来場状況が受付でないとわからず、受付業務の他に来場照会の対応に追われていた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他社でも受付アプリの利用実績があり自社での活用をイメージできたこと</li> <li>テンプレート活用により手軽にアプリが作成でき、簡単なテストだけですぐに運用できること</li> <li>誰でも直感的にアプリが操作でき、必要な情報を簡単に閲覧できること</li> <li>バーコード読み取りや通知機能など、必要な機能が標準で備わっていたこと</li> </ul>	<p><b>営業側のメリット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当のお客様が来場するとモバイルに通知されるため、受付に待機しなくても来場状況を把握でき、会場で手厚い顧客対応ができるようになった</li> </ul> <p><b>運営側のメリット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>営業の受付待機がなくなったため受付付近の滞留が解消し、スムーズな会場案内につながった</li> <li>営業自身がお客様の来場状況を把握でき受付での来場照会の対応が不要になった</li> <li>来場人数の把握が瞬時におこなえた</li> </ul>



受講票のバーコードを読み取るだけで登録完了



来場状況はブラウザからも確認できる

## ユーザーのひと言



ユーザーカンファレンスでは、お客様に気持ちよくイベントに参加いただくことを第一に運営を行っています。今回の取り組みにより、受付から会場までスムーズにお客様を誘導でき、くつろいでいただく時間が増え、良いおもてなしにつなげられたと感じています。その結果、参加いただいたお客様の満足度も向上し、ホスピタリティを体現する仕組みづくりができました。今後も引き続きPlatioを活用するとともに、別部門にも展開できればと考えています。

SCSK株式会社  
ビジネスソリューション事業部門 ProActive事業本部  
ビジネス推進部長 五月女 雅一 氏

そうとめ まさかず

## User Profile

# SCSK

所在地：東京都江東区豊洲3-2-20

会社概要：コンサルティングからシステム開発、ITインフラ構築、ITマネジメント、BPO、ITハード・ソフト販売まで、ビジネスに求められるすべてのITサービスを提供

従業員数：12,054名(2018年3月末、連結)

導入時期：2018年10月

U R L：<https://www.scsk.jp/>

# カクイチ 様

## 生産から納品までの報告にアプリを活用し、現場のDXを推進 業務フローを見直し、新事業におけるトレーサビリティの確保とペーパレス化を実現

株式会社カクイチは、ガレージやホースの製造販売、環境・健康事業、ホテル、MaaS事業など多角的に事業を展開している。同社では、農業用の散水装置を扱う新規事業の立ち上げに伴い、これまで紙で管理していたデータのペーパレス化など、社内DXを推進。既存事業で利用していたシステムや業務オペレーションを見直し、新たなシステムの導入を決意。現場の報告を効率化するためのツールとして「Platio」で生産～納品までの各工程ごとに7種類のモバイルアプリを作成し、150名体制で利用している。また、「ASTERIA Warp」を利用して基幹システムと報告情報を連携することで一貫したデータ管理を実現、トレーサビリティ※の確保につなげている。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>紙で伝票や報告を行なっており、データ化作業の手間や管理上の不便さを感じていた</li> <li>システムへの情報入力は社内に制限されており、情報共有時に帰社の手間やタイムラグが発生</li> <li>紙とデータが混在しており、情報の一貫性を保つことが難しく、転記ミスによる情報の齟齬が発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1からアプリを作ると機能修正が大変だが、利用者の意見をもとに簡単にアプリを修正できる</li> <li>ノーコードでアプリを容易に作成できるため、コードをかける者がいなくても自社でアプリを作成できる</li> <li>広大な農地の製品設置場所を、スマホの位置情報を元にピン立てでき、手軽かつ正確に共有できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙の伝票や報告がアプリ化され、ペーパレス化を実現。データの転記作業や紙管理工数を削減</li> <li>スマホで場所を問わずにリアルタイムで報告可能に。帰社が不要になり、情報共有の速度が向上</li> <li>納品までの履歴情報がすべてデータ管理され、情報の齟齬がなくなりトレーサビリティの確保を実現</li> </ul>

※物品がどのように生産・流通しているかの履歴を追跡することができる仕組みのこと



設置報告アプリの画面

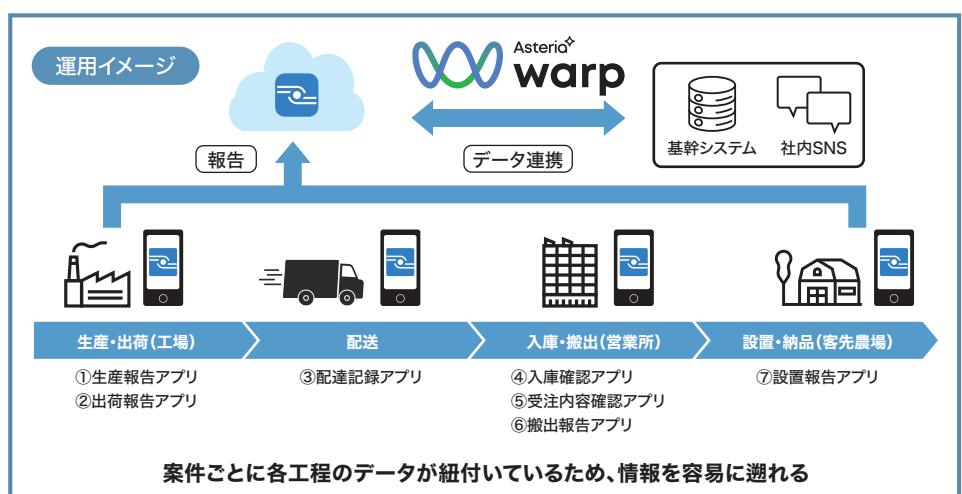
7つのアプリのプロトタイプは18時間で作成し、現場の要望に応じて都度修正を行っている

### ユーザーのひと言



株式会社カクイチ

経営統轄本部 情報システム部 部長 松山 陽一 氏(右)  
経営統轄本部 情報システム部 篠原 直樹 氏(左)



### User Profile

**KAKUICHI**

所在地：長野県長野市鶴賀緑町1415

会社概要：創業135年の歴史をもち、小売、問屋、メーカー、サービス業まで幅広く事業を展開。常に創造と変革を繰り返し、エネルギーや農業分野で新しい技術、サービスを提供している

従業員数：600人(連結)

URL：<https://www.kaku-ichi.co.jp/>

# 柳井電機工業 様

## 営業活動報告アプリで業務の実態を見る化し、DX推進に貢献 実態把握・分析が可能になり業務の効率化を推進、戦略立案時のデータとしても有効活用

柳井電機工業株式会社は、大分県を中心に電気設備の設計から施工、保守サービスまで請け負うエンジニアリングカンパニー。

同社ではテレワークなど社員の“働きがい向上”のため、必要な業務を効率的に実施できる環境づくりを目指している。今回の取り組みでは、業務工数に対する意識改革を目的として、営業現場の実態を把握するため、Platioで「営業活動報告アプリ」を作成。アプリで報告された活動内容とSFAの顧客情報を「ASTERIA Warp Core」を使ってデータ連携することで、活動内容と工数の見える化に成功している。

### 課題・目的

- 生活様式の変化に対応するために、ITツールを活用して業務のデジタル化を迅速に推進したい
- 営業の活動実態や工数分析に必要な活動情報を収集・見える化して、業務を効率化できるポイントを模索したい
- 素早く報告できるツールを活用し、帰社しなくとも営業現場で報告をリアルタイムに共有・把握できるようにしたい

### 選定ポイント

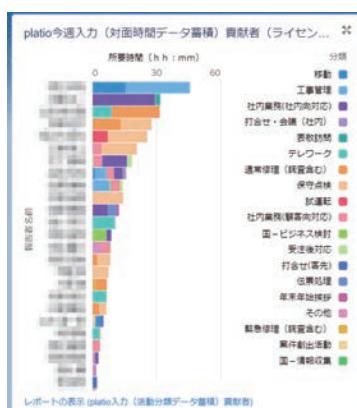
- 限られたリソースかつ短期間で、アプリを作成し、迅速にデジタル環境を整えられる
- デジタルツールにアレルギーがある人でも迷わず簡単に使え、スムーズに運用できる
- SFAとデータを連携しやすく、入力情報から営業活動を可視化・分析できる
- 営業が親身に相談に乗ってくれ、安心して導入できると感じた

### 効果

- 営業活動報告アプリを3日で作成、データ連携ツールを活用したSFAとの連携も3日で完了。最小限の工数でデジタル化を推進できた
- 営業活動データの蓄積により活動の実態や工数が可視化され、分析や改善を促進、工数の意識改革にもつながった
- 80名の営業担当者が現場からワンタップで項目を入力でき、リアルタイムに活動状況を把握。報告時間も短縮した



報告画面  
ワンタップで業務内容と開始/終了時刻を登録



SFA画面  
活動の実態をグラフで見える化



### ユーザーのひと言



生活様式の変化に応じて、デジタルツールの導入にアレルギーのあるメンバーでもデジタル推進への意識が高まっていたことに加え、Platioは既存ツールよりも簡単に活動状況を入力できたので、現場の負担なく運用を開始できました。今回の取り組みを通じて社員が各々の業務の在り方を見直し、本当に意味のある仕事を心がけるようになれば、働きがいの向上にもつながります。今後は営業メンバーにとどまらず、利用範囲を広げ活用するとともに、活動データを戦略立案にも活用し、DXを通じて他社にない付加価値の提供につなげたいと考えています。

柳井電機工業株式会社 社会ソリューション部 社会システムグループ兼水事業推進グループ  
グループリーダー 工藤 賢太朗 氏

### User Profile



所在地：大分市弁天二丁目7番1号

会社概要：生活に必要不可欠なライフライン、工場の生産設備、環境にやさしいエネルギー。それらを支える社会インフラ・プラント・空調・ロボットSI・ドローン画像解析を軸に、『安心して過ごせる幸せ』を提供している。

従業員数：157人(2020年12月時点)

導入時期：2020年10月

U R L：<https://www.yanaidenki.co.jp/>

京セラ 様

## 現場で作った棚卸アプリで巨大倉庫の在庫管理をスマート化

40万点を管理する倉庫業務を支える物流テックとして、全国の拠点ヘノウハウを展開

京セラ株式会社は素材、部品から、機器、サービスまで幅広い事業をグローバルに展開するエレクトロニクスメーカー。グループ内で関連する製品や事業をひとつのプロダクトラインとし、その開発、製造、販売、さらに物流にいたるまで幅広く事業を展開している。

同社の物流倉庫では、紙のリストを使って毎日在庫の棚卸を行っている。ある日、新入社員から「棚卸用のアプリを作れないか」という意見を受け、Platioで棚卸アプリを1日かからずに作成、運用を開始した。作成されたアプリは使い勝手の良さから全国拠点への展開が始まっている。

### 課題・目的

- 紙の棚卸リストでは受け渡しのために巨大な倉庫内の移動が頻繁に必要で、在庫照合の目視チェックにも時間がかかる
- 目視でのリストチェックでは人的ミスも発生し、倉庫在庫の精度向上に課題があった
- 現場改善のアイディアがあつても、初期投資が必要な場合が多く、チャレンジに二の足を踏んでいた

### 選定ポイント

- サーバー構築やアプリ構築費など初期投資が不要でコストハードルが低く、業務改善にチャレンジしやすい
- ITの知識に不慣れな現場でもアプリをすぐに作成・運用できるため、業務改善スピードの向上が見込めた
- 丁寧なサポート体制と、真摯に機能要望に対応してくれる開発体制への信頼感

### 効果

- アプリ上で在庫数を共有できるため、用紙の受け渡しの手間と移動の時間を削減
- 棚卸報告のデータ化により在庫照合を自動化。目視チェックによるミスがなくなり、在庫精度が向上
- 現場の改善提案をアプリに反映して運用できるため、業務改善に直結しやすく、社内での改善提案が活性化

※物流テック…物流業務をより効率的なものにするためにITなどの最新技術を活用する仕組み



日々で入出荷があった在庫の棚卸リストを一覧表示



棚卸数を入力して登録完了  
データはクラウドで即座に共有される



棚卸アプリで報告している様子

### ユーザーのひと言



物流テックと聞くと、AIや最先端なロボットの導入を思いがちですが、そのためには莫大なコストと期間がかかります。しかし、物流現場では「今すぐ」改善できる仕組みを求めていました。Platioは低コストかつ柔軟に現場業務のアプリ化を実現できるため、現場で簡単にはじめられる物流テックの第一歩として社内でも好評です。すでに資材部門でも入荷物の異常報告アプリのテスト運用が検討されており、各拠点での展開の早さに驚いています。

京セラ株式会社

物流事業部 事業推進部 システム推進課 高岡 慎哉 氏(中央)

物流事業部 拠点物流部 東日本物流課 印西物流係 橋本 愛美 氏(左) 宮崎 優香 氏(右)

### User Profile



所在地 : 京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

会社概要 : 情報通信、モビリティ、環境・エネルギー、医療・ヘルスケアの4つを重点市場と位置づけ、素材、部品から、機器、サービスまで幅広い事業をグローバルに展開している。

従業員数 : 75,505名(連結、2020年3月31日時点)

導入時期 : 2019年9月

U R L : <https://www.kyocera.co.jp/>

# アサヒ装設株式会社様

## 出荷情報をひと目で確認、営業の顧客対応スピードが向上 情報の一元管理で閲覧性・検索性が向上、迅速な対応の実現で顧客満足度向上に貢献

アサヒ装設株式会社では、フライヤーやオーブン・粉付け機といった食品加工機械を製造・販売している。設立から60年以上の歴史を持ち、同社ブランド「HI-COOK」の連続式フライヤーは食品加工工場や給食センターではトップクラスのシェアを誇る。

同社では、営業担当が顧客から商品受注と社内向けの発注を行い、CS(カスタマーサービス)部が部品などの仕入れ発注と出荷を担当している。営業担当は、チャットツールでCS部から届く出荷時の送り状の写真を確認し、お客様からの出荷状況の問い合わせに対応していたが、この時の確認の手間が課題となっていた。

### 課題・目的

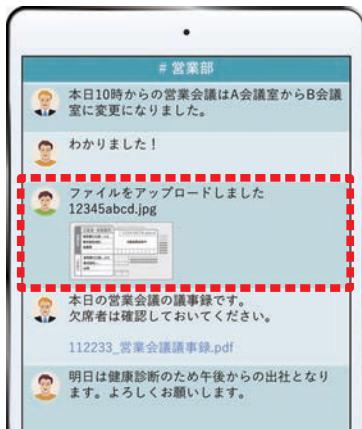
- チャットでは、何回もファイルを開いて、目視で送り状の画像を探し出す必要があった
- また情報が埋もれて検索しにくく、お客様からの問い合わせの際、該当の情報を探し出すまでに時間がかかっていた
- 現場の改善要望にマッチするアプリがなく、専用アプリ開発には多大なコストがネックで、業務改善に着手できていなかった

### 選定ポイント

- Platioは低コストで、社内で手軽に自社専用のアプリが作れる
- 利用者の意見を聞きながら柔軟にテンプレートを編集できるため、現場に定着しやすい
- テンプレートが豊富に用意されているため、活用範囲を広げやすく、自社システムの足りない部分を補完するアプリを柔軟に作成できる

### 効果

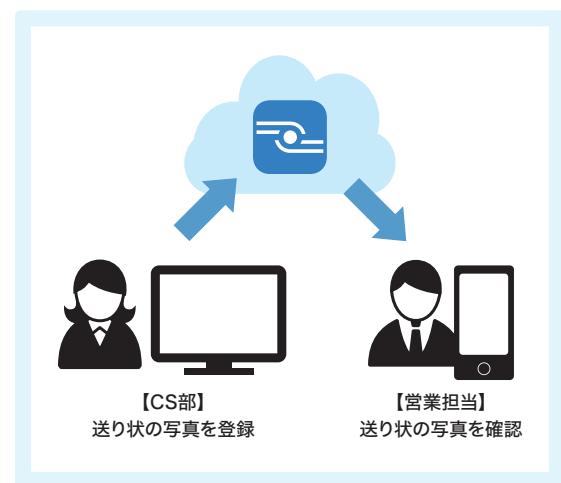
- Platioで作成した「出荷報告アプリ」では、送り状の画像を一覧で確認でき、該当の送り状をすぐに見つけられるようになった
- 情報検索の手間が省け、お客様をお待たせせず、速やかに問い合わせに対応できるようになった
- 自社の業務にマッチしたアプリを3日で作成。スムーズに運用を開始し、現場の要望や課題に迅速に対応できた



【チャットでの運用イメージ】  
情報が多く、画像も小さく確認しにくい



【出荷報告アプリイメージ】  
伝票画像が一覧で確認できる



### ユーザーのひと言



IT担当として、モバイル端末の有効活用を検討しています。今回の取り組みでは、出荷担当の作業手順を増やすことなく、営業が希望する閲覧・検索性への改善要望に対応できました。営業の反応も上々で、次は工場での始業点検での活用を検討しています。加えて、全部署が集まるIT委員会で出る困りごとの解決にもPlatioを積極的に活用したいです。アプリは社員と社員をつなぐものなので、社員の不便の改善に活用し、従業員満足度の向上につなげていきます。

アサヒ装設株式会社  
広報部 部長 山本 竜太 氏  
やまもと りゅうた

### User Profile

アサヒ装設株式会社

所在地：石川県白山市宮永町1863-1

会社概要：「業務用の食品加工調理機」を開発し、日本国内・海外で製造・販売。60数年に渡って蓄積した高い技術・ノウハウと幅広い製品ラインアップを揃えており、調理のスタートから仕上がりまでトータルにサポートしている。

従業員数：130名(2019年3月末)

導入時期：2018年9月

URL：<http://www.hicook.co.jp/>



# Platio

## Asteria<sup>☆</sup>

アステリア株式会社

〒140-0014 東京都品川区 大井1-47-1 NTビル1F

<https://plat.io/>

E-mail : [platio-sales@asteria.com](mailto:platio-sales@asteria.com)

お問合わせ先：

このカタログに記載された情報は2021年4月現在のものです。内容は予告なしに変更することがあります。Asteria、Platioはアステリア株式会社の登録商標です。その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。© 2021 Asteria Corporation